

1 開催日時 令和8年3月4日(水) 10:30～

2 場所 和光市立第四小学校 校長室

3 出席者 星谷 光市郎 谷 禮子 榎本 俊明 富澤 勝広 栗原 眞知子 阿部 梢
設楽 由絵 渡邊 丈裕 高橋 郁美(事務局)

4 協議会内容

- ・3学期の学校生活について
- ・令和7年度教育活動学校評価等について
- ・令和8年度学校経営方針について

(質問・意見)

質問「学校評価(保護者)のD評価をどのように受け止めているか。」

学校「厳しいご意見を保護者の思いとして受け止めている。」

質問「保護者も自分の子どもだけではなく少し広い目で学校を見てもらえるとよいのではないか。」

学校「好意的な意見も厳しい意見もあるが、来年度の学校経営方針に反映し、学校経営に努めていく。」

意見「保護者も迷惑をかけないように育てようとプレッシャーを感じていると思うが、子どもは様々な体験をして成長するし、子どももいい子でいることに疲れた子が学校に行けなくなることもあるので、子育てについて話す場所があるとよいのではないか。」

学校「教育相談日があるので、相談員や学校スクールカウンセラーに相談することができる。」

質問「特色ある学校づくりの評価が例年低いようだが、特色ある学校をどのような方向で考えているのか。」

学校「家庭、地域の力を取り入れ連携協働して教育活動を行っていくことを考えている。そのために人材バンクを立ち上げた。今年度は、地域学校協働本部に依頼し指導してもらった。しかしながら、これらの活動が見えにくい状況になっている。」

質問「地域の資源はいっぱいある。(理研など)学区内にもあると思うので何とかつながれないか。」

学校「今年度は、企業とつながった。また、学校保健委員会を2回実施した。このような活動を保護者に広め、学校への参画意識を高めていきたい。」

質問「教科担任制とカリキュラムの組み方はどのようになっているのか。」

学校「今年度3年生以上が取り組んでいる。しかし、来年度は同じように取り組むことは難しいが、進められるようにしたい。一方で、国は余剰時数を減らす方向ではあるが、実態に応じてカリキュラムを組んでいく。」

質問「学習評価の方法はどのようになっているのか。」

学校「学期ごとに行っている。他にもいろいろな場面(面談、懇談会、連絡帳、テストの結果など)で行い保護者へ伝えている。」

質問「児童が行きたい、保護者が行かせたい学校を実現するための具体的方策は何か。」

学校「行かせたい学校は安心安全な学校と考え、信頼される学校づくりに取り組んでいく。」

質問「個別最適な学び、協働的な学びで大切なことは何か。」

学校「自分の考えを持つことである。次に協働的な学びでその考えを広げ高めていけるとよい。」

質問「学習環境整備にどのように取り組んでいくのか。」

学校「落ち着かない子もいるので、学習規律、生活規律を確立し、学習環境を整えることで学力向上へつなげていく。」

質問「働き方改革を推進して行く中で、内容によっては教育水準の維持が難しいと考えられるがいかがか。」

学校「教育水準が下がることは本末転倒になるので、子どもに学ばせたいことは何かを考え水準を下げないよう取り組んでいく。」

意見「教員は、頭の中で教材研究をいつでもしていると思うので、地域の人間でもできることがあったら声をかけてほしい。」

学校「学校では教員であるが家庭では親でもある教員もいるので、チーム四小、お互い様の気持ちで働きやすい職場づくりを推進していく。」

質問「授業の単位時間を45分から40分にして、5分を有効に使ってほしいということも考えられるが、いかがか。」

学校「本校では、朝の時間10分を有効に大切に使うと考えている。曜日ごとに内容を決め年間活動を計画した。児童が安定して学校生活を送れるようにする。15分×3回のモジュールに来年度先行して取り組む学校もある。」

質問「タイピングはかな入力とローマ字入力があるが、ローマ字を学習してから取り組ませるのか。」

学校「学習してから取り組ませるという考え方もあるが、1年生でも可能と思うので、4月からすぐではなく、準備ができたなら進めていく。」

司会「令和8年度の学校経営方針はいかがか。」委員「よい。」

司会「令和8年度の学校経営方針は承認された。」

5 今後の教育活動の予定、次回の日程について
令和8年4月17日(金)10:30～

6 教室訪問 給食試食